DPI女性障害者ネットワーク新実態調査報告書完成学習会in京都
「私たちが性暴力被害者への支援にもとめていることって」

〈開催日時〉
２０２４年３月２３日(土)１３時３０分～１６時３０分　　　※受付開始１３時から
〈会場〉同志社大学新町キャンパス新創館　地下鉄「今出川」下車徒歩1分,京阪「出町柳」下車徒歩15分

〈開催趣旨〉
 「性暴力被害者ワンストップ相談支援センター」が私たち障害女性にとってアクセスしやすい身近な相談窓口になってほしい。性暴力被害者支援への「障害者の視点」を取り入れた支援を呼びかけたい。そして障害当事者によるピア相談が普及する機会となるように期待を込めて開催します。
 お話の中で、それぞれに気づきがあったら嬉しいです。

〈報告者〉（予定）
◎井上摩耶子(ウィメンズカウンセリング京都・京都SARA)
「男女共同参画」と「健常・障害者共同参画」を求めて
◎周藤由美子(ウィメンズカウンセリング京都・京都SARA)
「障害のある女性が相談しやすくなるために～京都SARAの取り組みの現状～」
◎岡山祐美(日本自立生活センター ピアサポーター)
「望まない異性介助」
◎香田晴子(日本自立生活センター代表・京都SARA支援員)
◎村田惠子(DPI女性障害者ネットワークメンバー・京都頸髄損傷者連絡会会長・京都SARA支援員)
トークセッション「私たちが性暴力被害者支援に関わって感じていること」
◎森本京華(２０代の女性障害者の方)「初めて知った私の性」
◎DPI女性障害者ネットワークメンバー

〈コーディネーター〉
◎瀬山紀子(埼玉大学ダイバーシティ研究センター准教授・DPI女性障害者ネットワークメンバー)

〈参加費〉無料
〈定員〉８０名(会場参加：事前申込み制)
※手話通訳が必要な方は３月１３日までに下記へご連絡ください。
※YouTubeリアルタイム配信有り(申込まれた方へURLお送りします)

〈参加申し込み・お問い合わせ先〉
障害者権利条約と完全実施をめざす京都実行委員会女性部会(香田・村田)
連絡先：０９０ー８８８６ー９３７７
miyabi-kyotojapan@docomo.ne.jp
FAX：０７５ー６７１ー８４１８

主催：DPI女性障害者ネットワーク
共催：障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会女性部会・ウィメンズカウンセリング京都・日本自立生活センター・京都頸髄損傷者連絡会